

国際呼吸保護学会 (ISRP) 日本支部  
日本呼吸用保護具工業会 共催



2017年度呼吸保護に関する研究発表会  
実行委員長 松村 芳美  
(公益社団法人産業安全技術協会TIISフェロー)

## 2017年度呼吸保護に関する研究発表会のお知らせ (第1報)

昨年は11月に第18回ISRP世界大会が横浜で開催されたため、日本支部の研究発表会は休止となりました。本年は平常に戻って日本支部の研究発表会を開催できることを嬉しく思います。

今年の研究発表会では、全国危険物安全協会(元東京消防庁)の佐藤康雄様に東日本大震災当時の困難な状況でのご活躍のご経験を、元東洋大学客員教授 神山宜彦先生に溶接に関する講演をお願いしております。会員の研究発表も身近な問題に新しい視点を与えるような優れた研究成果が多数寄せられることを期待しています。

有効な呼吸保護はハードとソフトの両面からのアプローチによって達成されます。言うまでもなくハードは呼吸用保護具であり、ソフトは呼吸用保護具の選択、使用法及び保守・管理法です。

現在、日本では呼吸用保護具の製品は規格と検定制度によって信頼できる状態に維持されていると受け取っていますが、その有効性を発揮するためのソフト面は残念ながら初歩的な段階にあるような印象を受けます。この研究発表会がユーザーの有効な呼吸保護のための教育訓練の方法、経験又は問題点などを含む情報交換の場となることを、また、大勢の関心ある皆様のご参加を期待しています。

### 記

日 時 : 2017年(平成29年)12月1日(金) 9:30~17:00 (終了後、懇親会を開催)  
※開始・終了時刻は変更する可能性があります。後日発行します第2報にて再度ご確認ください。

場 所 : 東京医科歯科大学 1号館9階 特別講堂  
東京都文京区湯島 1-5-45 電話 03-3813-6111(代表)

特別講演1 : 「溶接に関する情報 (仮)」  
元 東洋大学 客員教授 神山 宜彦 氏

特別講演2 : 「災害時における呼吸用保護具の活用と将来への展望 (仮)」  
一般財団法人 全国危険物安全協会 理事 佐藤 康雄 氏

一般研究発表 : 4~6題を予定 (裏面申込書にて募集)

参加費： ISRP 会員・日本呼吸用保護具工業会会員 5,000 円  
 非会員 7,000 円  
 学 生 3,000 円

※ いずれも講演抄録集代及び懇親会費を含みます。当日会場にて申し受けます。  
 ※ 発表者は無料です。

問合せ先

- ◆ 2017 年度呼吸保護に関する研究発表会実行委員会（事務局 安藤 真理）  
 〒114-0024 東京都北区西ヶ原 1-26-1 （株）重松製作所 企画部 内  
 TEL03-6903-7525 FAX 03-6903-7520
- ◆ 国際呼吸保護学会日本支部（事務局 山本 多絵子）  
 〒150-8455 東京都渋谷区広尾 5-4-3 ミドリ安全(株) 安全衛生相談室 内  
 TEL 03-3442-8298 FAX 03-5449-3952
- ◆ 日本呼吸用保護具工業会（事務局 森谷 正彦）  
 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-15 和光湯島ビル 5F （公社）日本保安用品協会 内  
 TEL 03-5804-3125 FAX 03-5804-3126

.....下記にご記入後、そのまま FAX または郵送して下さい。.....

FAX 03-6903-7520

2017年 月 日

(株)重松製作所 企画部 内  
 呼吸保護に関する研究発表会実行委員会 安藤 行

参加・研究発表申込書

参加申込 (該当項目にチェックして下さい。)	<input type="checkbox"/> 聴講 <input type="checkbox"/> 研究発表 (演題: _____ ) <b>※ 演題申込は 11 月 2 日まで</b>
会員・非会員	<input type="checkbox"/> 会員 (日本呼吸用保護具工業会・ISRP) <input type="checkbox"/> 非会員
住 所	
T E L	
F A X	
社 名	
部署・役職	
氏 名	
メールアドレス	